

卒業研究 E グループ

平成30年度 第1回中間発表会 プログラム

- 9:00-9:05 開会の挨拶 岩田先生
9:05-9:10 評価方法について 安井先生

第1セッション 司会：荒木洋之，時計：三宅嶺

- 9:10-9:19 吉川輝 規則性ナノ空間における二酸化炭素の物性解明
9:19-9:28 北村悠 SHG 顕微鏡による微振動刺激を受ける
骨芽細胞のコラーゲン産生評価
9:28-9:37 大橋裕哉 多色励起ラマン散乱分光器の開発
9:37-9:46 鱒坂綾乃 疑似乱数を用いた蛍光寿命計（仮題）
9:46-9:55 山田将平 光増強基板の開発と蛍光・ラマン散乱分光法への応用
9:55-10:04 伊岐陽祐 微振動の強度および周波数が骨芽細胞の
マトリックス産生に及ぼす影響
10:04-10:13 寺尾圭貴 レーザー走査型光コム顕微鏡を用いた
3次元光学定数分布測定法の開発

～休憩10分～

第2セッション 司会：船越雅貴，時計：関滉太

- 10:23-10:32 森木琢也 テラヘルツ波を用いたミューラー行列計測に関する研究
10:32-10:41 岩浅修平 回折位相顕微鏡の動作確認（仮題）
10:41-10:50 富本健介 ナトリウム系遷移金属酸化物の結晶構造と電気伝導特性の変化
10:50-10:59 大森大輝 細胞伸展マイクロデバイスの数十 Hz 帯域での駆動装置の開発
10:59-11:08 関滉太 ピコ秒レーザー超音波を用いた細胞計測に関する研究
11:08-11:17 中桐真央 ミューラー偏光解析型 SHG 顕微鏡に関する研究
11:17-11:26 岡野穂 FPGA を用いた光子統計測定装置（仮題）

～休憩10分～

第3セッション 司会：坂上卓也，時計：桑田稀至

11:36-11:45 藤井智 ストレッチ付与に誘起される

ストレスファイバー再構築現象と細胞内ひずみの関連

11:45-11:54 桑田稀至 全身微振動および低酸素誘導因子活性化による

骨欠損修復への効果：放射光CTによる検討

11:54-12:03 武田知朗 タルボ干渉計を用いたX線位相差CTによる関節軟骨の変形場観察

12:03-12:12 仲原拓弥 屈折率センシング光コムを用いたバイオセンサーに関する研究

12:12-12:21 三宅嶺 ストレッチ刺激に対するケロイド皮膚線維芽細胞の

病的感受性を抑制する薬剤の検討

12:21-12:30 河野俊哉 OFDM方式を用いた蛍光寿命の測定法（仮題）

12:30-12:39 福池悠人 空間／波長変換を用いた

ワンショット共焦点顕微鏡の開発と眼科応用

12:39-12:45 総括 松本先生